



“自分の未来をつくる場所”

ロボット・環境
エネルギー
システム学科
機械技術科
自動車整備科
建築科



Hama Technical Academy



福島県立テクノアカデミーとは？

職業能力開発促進法に基づく

職業能力開発短期大学校(専門課程及び専門短期課程)と**職業能力開発校(普通課程及び短期課程)**を併せ持つ、総合的な職業能力開発を行う公共職業能力開発施設です。

高等学校等を卒業してこれから就職しようとする方や、転職して新しい職業を目指そうとする方のために、産業界のニーズに合致した高度な職業訓練を実施しています。



テクノアカデミー浜 教育理念

1 実践的な職業能力の開発

〔即戦力となる実践に強い人材〕

〔現場力〕

2 主体的な創造能力の開発

〔新たな課題に挑戦する豊かな想像力を発揮する人材〕

〔創造力〕

3 社会性豊かな人格の形成

〔職業人として自立できる人材〕

〔気づき力
コミュニケーション能力〕

テクノピラミッド

テクノアカデミー浜とは

少人数制

15人～20人の少人数方式による徹底した教育訓練と、豊富な教材で、一人ひとりが確実に技術を習得することができます。

実習重視

実験・実習・演習や課題研究を重視し、問題解決能力や企画立案能力を育成します。

多用な連携

大学をはじめ、県ハイテクプラザ、産業界や企業と連携によるカリキュラムの策定、企業からの講師登用により、多角的な視野を養います。

新技術の導入

産業の高度化、高い付加価値化に対応するため、実験装置や実際に企業で使われている機械を導入し、福島ロボットテストフィールドの活用を図ります。

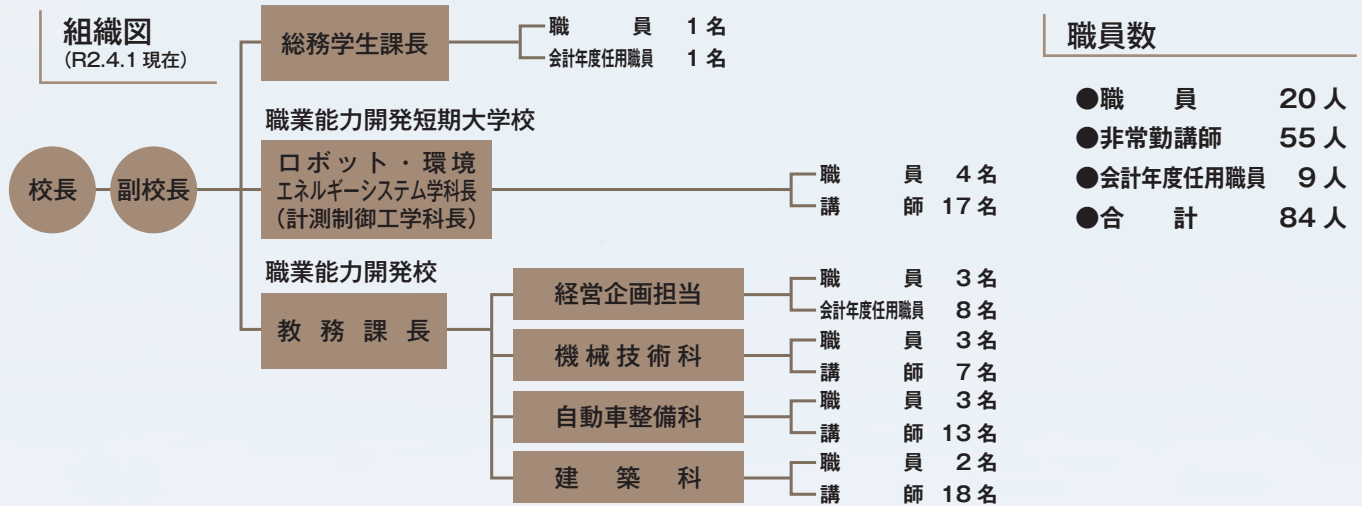
就職に強い

沿革

- 平成 7年 4月 開校（電子制御科、自動車整備科、アパレルシステム科、建築技術科）
- 平成 19年 1月 県労働審議会から、県立高等技術専門校の高度化・再編整備に関する基本方針について答申（短期大学校の設置等についての答申）
- 平成 21年 3月 アパレルシステム科廃止
- 平成 22年 4月 福島県立テクノアカデミー浜開設
 - 福島県立テクノアカデミー浜職業能力開発短期大学校（専門課程）計測制御工学科
 - 福島県立テクノアカデミー浜職業能力開発校（普通課程）機械技術科、自動車整備科、建築科
- 平成 23年 3月 電子制御科廃止
- 平成 27年10月 創立20周年記念式典開催
- 令和 2年 4月 ロボット・環境エネルギーシステム学科設置

（表紙デザイン）学校周辺の風景イメージ

ロボットテストフィールドや太陽光発電所・風力発電所・火力発電所が立ち並ぶ。



施設

最新の実習設備をはじめとする教育訓練施設です。
明るく充実した学生生活のために、スポーツ、クラブ活動のできる施設、設備を有しています。また、学生寮(男女入寮可)もあります。

建物 敷地面積 39,985㎡

区分	延床面積(㎡)
① 管理棟	2,145
② 実習棟	3,210
③ 体育館	985
④ 食堂・学生寮	1,286
その他	336
計	7,962



年間予定表

月	主な行事	月	主な行事
4	入学式	9	交通安全啓発活動
	健康診断		施設外研修(1・2年)
	交通安全講話		推薦入学試験
	就職支援講座 STEP 1(1年)	10	防火避難訓練
	交通安全啓発活動		放射線講座(学科・実技)(1年)
親子ものづくり教室(はるいち)	11	学校祭(浜フェスタ)	
5	入試説明会	就職講話(1年)	
	防火避難訓練	一般入学試験	
6	オープンキャンパスⅠ	親子ものづくり教室(あきいち)	
	メンタルヘルス・カウンセリング(6月~12月)	年金講話(2年)	
7	企業実習(実務実習)(1年)(6月~11月)	親子ものづくり教室(テクノフェア)	
	スポーツ大会	12	業界セミナー(自動車整備科)
	オープンキャンパスⅡ		冬季休暇
	訓練科別懇談会	就職支援講座 STEP 2(1年)	
	創立記念日	1	産業人材育成推進協議会
8	野馬追いボランティア活動	社会人講話(2年)	
	若年者ものづくり競技大会	後期期末試験	
	夏季休暇	2	業界セミナー(ロボット・環境エネルギーシステム学科・機械技術科・建築科)
	オープンキャンパスⅢ		技能照査
	ソーラーカー大会(WGC)	入学準備説明会	
親子ものづくり教室(相馬市子ども科学フェスティバル)	3	就職ガイダンス(1年)	
電気自動車エコラン競技大会		卒業式	
前期期末試験		春季休暇	
9	オープンキャンパスⅣ(高校生ものづくり教室)		オープンキャンパスⅤ

イノベーションに対応できる エレクトロニクス分野の 最先端エンジニア

ロボット・環境エネルギー システム学科の 重点取組み



(ロボット分野)

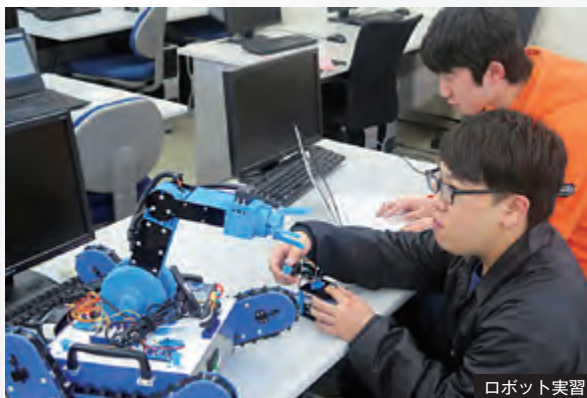
ロボットに関する技術を身に付けるため、実際にロボットを組立て、調整し、制御することで、実践的に学ぶことができます。



(エネルギー分野)

目に見えないエネルギーを扱うためには、計測が非常に重要になります。最新の機器を使用した実験装置でエネルギーのマネジメントを学ぶことができます。

ロボットを活用するための制御技術やセンシング技術、エネルギーを最適に利用するためのエネルギーマネジメント技術を併せ持った幅広い知識をもった技術者を養成します。



ロボット実習



専門課題実習



電気機器実験



環境エネルギー実験

自分が身に付けた確実な技術は、
これからの未来を切り拓く原動力になる。

ロボット制御技術とエネルギー マネジメント技術を併せ持った 技術者を養成します。



特徴

電気電子工学技術

様々な技術分野に必要な電気、電子、情報技術を幅広く基礎から学ぶことができます。

ロボット技術の習得

ロボット制御に関する技術を、実際にロボットを組み立てたり制御したりすることにより実践的に学びます。

エネルギー技術の習得

エネルギーマネジメントに係る技術について、最先端の計測機器等を利用した実験実習により実践的に学びます。

充実した教育環境

- ① IoTシステム開発支援装置
 - ② クローラーロボット、人協働ロボット
 - ③ IoT太陽光発電計測実習装置
- 等により、他にはない実践的な教育環境で学ぶことができます。

主な就職分野

- ロボット技術** ・各種ロボット（災害、介護、産業用）の設計、製造
・自動制御システムの設計、製造、保守管理
- エネルギー技術** ・電設業関連会社
- 電気・電子、制御技術** ・電力会社、発電所等の保守管理
・鉄道会社、鉄道関連会社

主な就職先

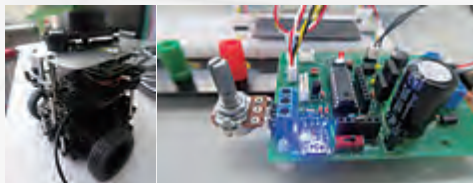
（過去3年間）

- (株)アイ・イーエス ● (株)IHI 航空宇宙・防衛事業領域相馬事業所
- (株)ADEKA ● (株)エイジェック ● エスケイ産業(株)
- (株)NTT 東日本東北 ● 大内新興化学(株) ● 大槻電機通信(株)
- 佐藤電設工業(株) ● 相馬市役所 ● 高橋電気(株)
- 東北電力(株) ● 東洋ワーク(株) ● 日本ドライケミカル(株)
- 日本リーテック(株) ● 福島セラミック(株) ● 丸三製紙(株)
- (株)メイワ

※計測制御工学科実績

取得可能な資格

- 電気関連** ・第二種電気工事士、第一種電気工事士
・電気機器組立て（技能検定）
- 電子関連** ・電気通信工事担任者
- コンピュータ関連** ・Microsoft Office Specialist



Robot and Energy System Engineering

新たな技術への対応、ロボットやエネルギー分野など
幅広い知識技術をもった技術者の養成

電気・電子工学技術

- 電磁気学
- 電気工学 (I)・(II)
- 電子工学
- 電気材料
- 電気機器
- 電気電子計測
- パワーエレクトロニクス工学
- デジタル電子回路
- 電気工学基礎実験
- 電子工学基礎実験
- アナログ電子回路実験
- デジタル電子回路実験
- 製図実習
- 電気機器実験

コンピュータ技術・制御技術・生産管理技術

- コンピュータ工学
- データ通信工学
- 制御工学 (I)・(II)
- 生産工学
- 品質管理論
- 安全衛生工学
- 制御機器
- 計装理論
- 計装設備
- コンピュータ基礎実習
- コンピュータ工学実習
- プログラミング実習
- データ通信実習
- 安全衛生作業法
- シーケンス制御実習 (I)・(II)
- 計装理論実験
- 計装設備実習
- 自動制御実習

ロボット技術

- 機械工学理論
- ロボット工学
- センサ工学
- 機械工作実習
- ロボット実習 (I)・(II)

エネルギー技術

- 電力工学
- 電気エネルギー工学
- 環境エネルギー工学
- 環境エネルギー実験 (I)・(II)

創造力・応用力開発

- 創造工学
- 創造工学演習
- 企業実習
- 専門課題実習
- 技術者倫理
- 卒業研究

一般教養

- 数学
- 物理
- 化学
- 現代コミュニケーション論
- 現代コミュニケーション実践 (I)・(II)
- 地域経済論
- 技術英語
- 保健体育

機械加工技術の エキスパート

機械技術科の 重点取組み



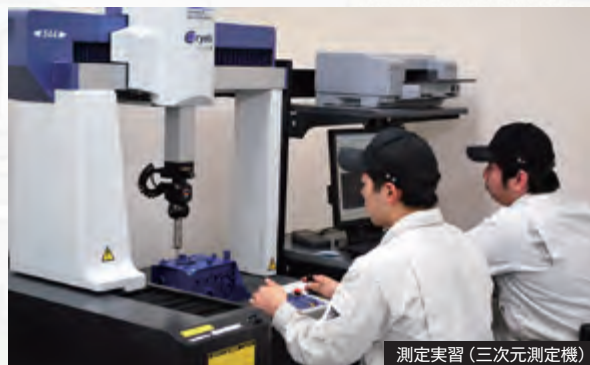
- ・厚生労働省及び中央職業能力開発協会主催による若年者ものづくり競技大会への参加
競技職種（旋盤・フライス盤）

- ・福島ロボットテストフィールドを活用した地元企業との連携
- ・5軸マシニングセンタを使用しての卒業製作、課題作成

ものづくりを行う企業では製品が規格に合っているか検査して出荷しています。本校では製品の加工だけでなく設計から検査まで一連の技術を習得します。



NC工作実習 (NC旋盤)



測定実習 (三次元測定機)



精密加工実習 (万能円筒研削盤)



切削加工及び研削加工実習 (平面研削盤)

自分が身に付けた確実な技術は、これからの未来を切り拓く原動力になる。

「ものづくりができる」 多能工技術者を養成します。

【設計】

図面を読み取る能力、作図する能力、コンピュータを使って作図(CAD)する能力を学びます。

【加工】

地域企業のニーズが高いステンレスの溶接やコンピュータ制御の工作機械の操作を学びます。

【検査】

製品を三次元で精密に測定し、データをコンピュータで解析して規格に合っているか検査するための技術を学びます。また、製品を壊さずに内部のキズなどの有無を調べる「非破壊検査技術」も学びます。



2級技能検定(機械検査作業)



主な就職先

(過去3年間)

- | | |
|------------------|-----------------|
| ●(株)IHI | ●(株)井部製作所 南相馬工場 |
| ●(有)エム設計 | ●コスモ精機(株) |
| ●小浜製作所(有) | ●(株)小松製作所郡山工場 |
| ●工製作所(株) | ●(株)東北村田製作所 |
| ●東開工業(株) | ●(有)トライ金型 |
| ●ニダック精密(株) | ●日産自動車(株) |
| ●日本オートマチックマシン(株) | ●ニューロング(株) |
| ●(株)福島製作所 | ●フジモールド工業(株) |

取得可能な資格

- | | |
|------------------|------------------------------|
| ●3級技能検定(普通旋盤作業) | ●溶接技能者評価試験(手アーク溶接) |
| ●3級技能検定(機械保全作業) | ●溶接技能者評価試験(半自動溶接) |
| ●3級技能検定(機械検査作業) | ●溶接技能者評価試験(ステンレス鋼溶接) |
| ●2級技能検定(普通旋盤作業) | ●安全衛生特別教育(アーク溶接) |
| ●2級技能検定(フライス盤作業) | ●ガス溶接技能講習 |
| ●2級技能検定(機械保全作業) | ●Microsoft Office Specialist |
| ●2級技能検定(機械検査作業) | ●危険物取扱者 |

Mechanical Technology Course

ものづくりができる実践的スキル・技術者、
豊かな人格をもつ企業人の育成

1 学科

- | | |
|---------|-----------|
| ●社会 | ●電気工学概論 |
| ●体育 | ●金型工作法 |
| ●機械工学概論 | ●精密加工法 |
| ●機械工作法 | ●機械保全法 |
| ●材料 | ●機械加工法 |
| ●生産工学概論 | ●溶接法 |
| ●測定法 | ●特殊溶接法 |
| ●安全衛生 | ●展開図 |
| ●製図 | ●試験法及び検査法 |
| ●材料力学 | ●ロボット工学 |
| ●NC加工概論 | |

2 実技

- | | |
|---------------|-----------------|
| ●測定実習 | ●コンピュータ操作基本実習 |
| ●製図基本実習 | ●溶接ロボットティーチング実習 |
| ●安全衛生作業法 | ●CAD/CAM 操作実習 |
| ●機械工作実習 | ●機械保全実習 |
| ●試験及び検査実習 | ●精密加工実習 |
| ●NC加工実習 | ●機械応用実習 |
| ●特殊溶接実習 | ●総合応用実習 |
| ●切削加工及び研削加工実習 | |



特殊溶接実習(半自動溶接機)



特殊溶接実習(YAGレーザー溶接機)



特殊溶接実習(Tig 溶接機)



試験及び検査実習(超音波深傷試験機)

おもてなしの心を第一に考え 確実な整備ができる サービスメカニック

自動車整備科の 重点取組み



企業連携授業

多数の自動車ディーラーと連携しており、各メーカーの新型車に触れながら、最新技術を一流のメカニックから学ぶことができます。



国土交通省の「二級自動車整備士養成施設」です。

自動車の各装置の分解・組立を通して構造を学ぶと共に基本的な整備作業を身に付けます。また、ハイブリッド車や電気自動車など最新の自動車を実際に整備できる技術も学びます。



エンジン分解組立



ブレーキ分解組立



点検整備作業



自動車検査作業

自分が身に付けた確実な技術は、これからの未来を切り拓く原動力になる。

「接客のできるサービスメカニック」を養成します。

【自動車工学】

自動車の構造や作動、電気電子や材料、力学などを幅広く学びます。

【自動車整備技術】

自動車各部の分解、組立、調整、検査の方法や定期点検、車検整備のほか、接客技術についても学びます。

【故障原因探究】

各種テスターやコンピューター診断機を用いて、電子制御システムなど様々な故障原因を探究し、修理する方法を学びます。



インターンシップ



Automotive Maintenance Technology Course

自動車整備を通じて社会に貢献する。



あいさつ練習



大型車整備実習



主な就職先

(過去3年間)

- あいおいニッセイ同和損害調査(株)
- いすゞ自動車東北(株)
- (株)スズキ自販福島
- (株)ハウセイ
- (株)ヤナセ
- トヨタL&F 宮城(株)
- トヨタカローラ福島(株)
- ネットヨタノヴェルふくしま(株)
- 福島スバル自動車(株)
- 福島トヨタ自動車(株)
- 福島日産自動車(株)
- 三菱ふそうトラック・バス(株)東北・北関東
- アピオ(株)
- (株)シテイ
- (株)福島マツダ
- (株)ホンダカーズ福島
- (株)セキショウホンダ
- トヨタカローライいわき(株)
- 日産プリンス福島販売(株)
- 福島小松フォークリフト(株)
- 福島ダイハツ販売(株)
- 福島トヨベット(株)
- 福島日野自動車(株)
- UDトラックス(株)

取得可能な資格

- 二級ガソリン自動車整備士
- 二級ジーゼル自動車整備士
- Microsoft Office Specialist
- ガス溶接技能講習
- 安全衛生特別教育(巻上げ機(ウインチ)の運転業務)
- 安全衛生特別教育(アーク溶接)
- 安全衛生特別教育(低圧電気取扱業務)
- 中古自動車査定士技能検定(小型車)
- 危険物取扱者

1 学 科

- 社会
- 体育
- 英語
- 自動車の構造・性能
- 自動車の力学・数学
- 電気・電子理論
- 材料
- 燃料・潤滑剤
- 図面
- 生産工学概論
- 安全衛生
- 自動車整備に関する法規
- エンジン
- シャシ
- 電装
- 故障原因探究
- 整備作業機器
- 測定機器
- 検査機器
- 自動車検査

2 実 技

- 手仕上げ工作
- 機械工作
- 基本計測
- 安全衛生作業法
- エンジン点検、分解、組立、調整、検査
- シャシ点検、分解、組立、調整、検査
- 電装点検、分解、組立、調整、検査
- 故障原因探究
- 自動車検査作業
- パソコン実習
- 職業資格
- 総合応用実習

夢の住空間をかたちにでき、 地域を支える建築エキスパート

建築科の 重点取組み



(ドローン操作)

これからの建設業に必要なが高まるスキルを学びます。



(本物を見る)

机上や実習場を離れ、積極的に現場の本物を学びます。

伝統建築から現代建築までの基本をしっかりと学びます。



木造建築施工実習



木造建築施工実習



木造建築施工実習



木造建築施工実習



木造建築施工実習



木造建築施工実習

自分が身に付けた確実な技術は、これからの未来を切り拓く原動力になる。

施工と知識・理論の両方を併せ持った 技能者・技術者を養成します。

【設計技術の習得】

建築計画や関係法規、建築構造をもとにデザイン性を加味し、木構造を中心とした実践的な設計製図技法ともに2D・3DCADによるプレゼンテーションスキルを学びます。

【施工技能の習得】

大工作業で基礎を学び、模擬家屋建築でより実践に近づけます。また、関連する鉄筋、型枠、設備、造園、測量などについて実践的な技能を学びます。

【施工管理技術の習得】

施工実習において安全管理、品質管理、工程管理を学びます。また、学科では、建築・土木の施工管理の内容を学ぶことで、コスト管理や環境保全など管理の基本を学びます。



主な就職先

(過去3年間)

- アイビルド(株)
- (株)A.C.Regalie
- (株)荒川材木店
- 石川建設工業(株)
- 協同組合いわき材加工センター
- 後藤建設工業(株)
- (株)佐藤商事建設
- (株)四季工房
- 関場建設(株)
- タニコー(株)
- 田村建材(株)
- 文化住宅機器(株)
- 山企工業(株)
- (株)ワタザイ



陶芸作品



陶芸教室



Architecture Course

お客様の夢と希望を具現化できる実力ある人材を育てる。

取得可能な資格

- 二級建築士
(卒業後即受験可能となり資格取得には実務経験2年が必要)
- 玉掛け技能講習
- 二級技能士(建築大工)
(技能五輪福島県予選として受検)
- 小型移動式クレーン運転技能講習
- 二級建築施工管理技士
(実務経験2年が必要)
- ガス溶接技能講習
- 二級建築施工管理技士
(実務経験2年が必要)
- アーク溶接特別教育
- 二級建築施工管理技士
(実務経験2年が必要)
- 小型車両系建設機械運転特別教育
- 低圧電気取扱特別教育

1 学科

- 社会
- 安全衛生
- 保健体育
- 環境工学
- 数学
- 建築製図
- 建築概論
- 工作法
- 木質構造
- 木造建築施工法
- 構造力学
- 材料
- 関係法規
- 測量
- 建築計画
- 規矩術
- 建築施工法
- 仕様及び積算
- 建築設備
- 土木施工管理
- 建築生産
- 建築施工管理

2 実技

- 設計製図
- 機械操作基本実習
- CAD設計製図
- 安全衛生作業法
- 建築情報処理演習
- 器具使用法
- デザイン演習
- 工作実習
- 建築材料実験
- 福祉住環境演習
- 測量基本実習
- 建築応用実習
- 木造建築施工実習



設計製図



建築応用実習(現場見学)



建築応用実習(トンネル工事見学)



CAD 設計製図(3D CAD)



「電気」「電子」「コンピュータ」を
組み合わせ、自在にものづくりが
できる技術者を養成します。

特徴

マルチエンジニアの養成

(I)コンピュータ技術、(II)電子技術、(III)電気設備技術、
(IV)機械技術の全てをマスターしなければ計測制御システム
の開発、製作、保守はできません。ここでは、その全
てを学ぶことができます。

ここだけの環境

- ①プラントオートメーション装置（国内唯一）
 - ②給排水制御システム（特注品）
- 等により、他にはない実務同様の環境で実習ができます。

最新の技術

新時代の計測制御システム技術（ネットワーク通信、
プログラマブルロジックデバイスなど）を最新の内容で
学ぶことができます。

多様な就職先

電気、電子、コンピュータを用いた多様な分野に就職
するためのスキルを身に付けることができます。

主な就職分野

計測制御技術 ・自動制御システムの設計、製造、保守管理
・電力会社、発電所等の保守管理
・電気機器製造、食品加工、電子デバイス製造、
情報通信

電気・電子 ・鉄道会社、鉄道関連会社

電気 ・電設業関連会社

主な就職先

（過去3年間）

- (株)アイ・イーエス ●(株)IHI 航空宇宙・防衛事業領域相馬事業所
- (株)ADEKA ●(株)エイジエック ●エスケイ産業(株)
- (株)NTT 東日本東北 ●大内新興化学(株) ●大槻電機通信(株)
- 佐藤電設工業(株) ●相馬市役所 ●高橋電気(株)
- 東北電力(株) ●東洋ワーク(株) ●日本ドライケミカル(株)
- 日本リーテック(株) ●福島セラミック(株) ●丸三製紙(株)
- (株)メイワ

取得可能な資格

電気関連 ・第二種電気工事士、第一種電気工事士
・電気機器組立て（技能検定）

電子関連 ・電気通信工事担任者

コンピュータ関連 ・Microsoft Office Specialist



Measurement and Control Engineering

新技術への対応や問題解決、
企画立案等の高い能力をもった技術者の育成

電気・電子工学技術

- 電磁気学
- 電気工学基礎実験
- 電気工学(I)・(II)
- 電子工学基礎実験
- 電子工学
- アナログ電子回路実験
- アナログ電子回路
- デジタル電子回路実験
- デジタル電子回路
- 電力工学
- 電気回路実験
- 電気機器
- 電子回路実験
- パワーエレクトロニクス工学
- 電力設備実験
- 電気機器実習
- 電気材料
- パワーエレクトロニクス実験

コンピュータ技術・生産管理技術

- コンピュータ工学実習
- コンピュータ工学
- コンピュータ基礎実習
- 生産工学
- 安全衛生作業法
- 安全衛生工学
- 電気CAD実習
- 品質管理論
- データ通信工学
- プログラミング実習
- データ通信実習

計測制御技術

- 制御工学(I)・(II)
- 制御機器実習
- 電気電子計測(I)・(II)
- 制御機器
- 計装理論実験
- センサ工学
- 計装設備実習
- 計装理論
- 計装技術応用実習
- 計装設備

創造力・応用力開発

- 創造工学
- 創造工学演習
- 企業実習
- 専門課題実習
- 技術者倫理
- 卒業研究

一般教養

- 数学
- 物理
- 化学
- 現代コミュニケーション論
- 地域経済論
- 技術英語
- 保健体育

Campus life

キャンパス ライフ



4月
入学式



6月
スポーツ
大会



11月
LFA
試乗会



7月
野馬追
ボランティア



10月
学校祭



3月
卒業式



テクノアカデミー浜学生寮

遠方からの学生においては学生寮を完備しております。
平日3食付で安全、快適に過ごせます。
クラスを越えた交流も図れます。

定員 男子25名、女子5名
費用 予定食費等(月額) 27,000円
光熱水費(月額) 5,000円~12,000円
(平成31年度実績額(4月~2年3月))



- 学生の就職を支援する無料職業紹介業務を行っています。
- 企業における職業能力の開発に対する相談や指導を行っています。
- 離転職者・母子家庭の母及び父子家庭の父・障がい者等に対する職業訓練並びに就職支援を行っています。

1. 無料職業紹介事業

- 職業安定法第33条の2に基づき厚生労働大臣の許可を得て、本校普通課程および専門課程の学生に対して企業から直接求人票を受け付け、能力・適性に合った職業紹介を行っています。

2. テクノセミナー(向上訓練)

- 在職者及び求職者を対象に、業務上必要な知識・技術・技能の向上を図るための比較的短期間の訓練です。訓練時間は7～24時間(1～10日間)程度です。
- 講師は企業の第一線で活躍する技術者及び本校職員です。
- 開催場所は主に本校の教室や実習場です。
- 受講料は1コースあたり2,100～6,700円(別途テキスト代等)です。
- 令和元年度は22コース実施し、のべ139名が受講しました。
- 企業ニーズを踏まえてオーダーメイド型でも開催します。
- 令和2年度は39コースを予定しております。



テクノセミナー「3次元 CAD 技術」



テクノセミナー「2級土木施工管理技士」

3. 離職者等再就職訓練事業

- やむなく離職され再就職を希望する方に対し、民間教育訓練機関等に委託し必要な職業能力開発を実施し、再就職の促進を図る事業です。
- 1コースあたり8～20名程度、訓練期間は3～6カ月です。
- 公共職業安定所(ハローワーク)からの受講あっせんを受けた方が対象です。
- 令和元年度は30コース実施し、361名が受講しました。
- 令和2年度は相双地区において10コース、いわき地区において22コース開催予定です。



離職者等再就職訓練「パソコン基礎科」

4. 障がい者委託訓練事業

- 就職を希望する障がい者の方に対し、企業、社会福祉法人、NPO法人、民間教育訓練機関等の多様な委託を活用し、技術・技能を身につけ就職の促進を図る事業です。
- 公共職業安定所(ハローワーク)からの受講あっせんを受けた方が対象です。
- 期間はおおむね2～3カ月です。



障がい者委託訓練「ホールサービス科」

5. 母子家庭の母等に対する支援

- 母子家庭の母等で就職を目指す方に対し、民間教育訓練機関等に委託し必要な職業能力開発を実施し、再就職の促進を図る事業です。
- 1コースあたり1名程度(上記、離職者等再就職訓練のうち3コースを合同で実施します)、訓練期間は3～6カ月です。
- 公共職業安定所(ハローワーク)からの受講あっせんを受けた方が対象です。
- 令和元年度は3コース実施し、3名が受講しました。
- 令和2年度は3コース開催予定です。

※各事業の詳細については、教務課経営企画担当にお問い合わせ下さい。

資料

●入学試験状況(令和2年度入学生)

単位：(人) (倍)

科名	定員	応募者数				合格者数				入学予定者数	応募倍率 (応募者数/定員)
		推薦	一般	一般(追加)	計	推薦	一般	一般(追加)	計		
計測制御工学科	20	6(0)	4(1)	1(0)	11(1)	6(0)	4(1)	1(0)	11(1)	11	0.55
機械技術科	15	6(0)	3(0)	0(0)	9(0)	6(0)	3(0)	0(0)	9(0)	9	0.60
自動車整備科	20	19(0)	2(0)	2(0)	23(0)	16(0)	2(0)	1(0)	19(0)	19	1.15
建築科	15	3(0)	2(1)	2(1)	7(2)	3(0)	2(1)	2(1)	7(2)	5	0.47
合計	70	34(0)	11(2)	5(1)	50(3)	31(0)	11(2)	4(1)	46(3)	44	0.71

○推薦入学試験 令和2年10月9日(金) ○一般入学試験 令和2年11月6日(金)
 ○一般入学試験(追加2次) 令和2年12月11日(金) ○一般入学試験(追加3次) 令和3年1月14日(木)
 ○一般入学試験(追加4次) 令和3年2月10日(水) ○一般入学試験(追加5次) 令和3年3月18日(木)
 備考()内の数は、女子の内数を表します。

●出身地域別(令和2年度入学生)

単位：(人)

科名	相双	いわき	県北	県中	県南	会津南会津	県外	合計
計測制御工学科	10	1	0	0	0	0	0	11
機械技術科	7	0	1	0	0	1	0	9
自動車整備科	9	2	6	1	0	1	0	19
建築科	1	2	1	0	0	0	1	5
合計	27	5	8	1	0	2	1	44

●出身科別(令和2年度入学生)

単位：(人)

科名	工業	普通	農業	総合	その他	合計
計測制御工学科	5	4	0	0	2	11
機械技術科	4	4	0	1	0	9
自動車整備科	10	4	3	2	0	19
建築科	1	3	0	0	1	5
合計	20	15	3	3	3	44

●求人及び就職内定状況(令和元年度卒業生)

科名	求職者数(人) (A)	求人事業所数(所) (うち県外) (B)	求人数(人) (うち県外) (C)	求人倍率(倍) (うち県外) (C)/(A)	内定者数(人) (うち県外)	内定率(%)
計測制御工学科	10	38(16)	64(24)	6.4(2.4)	10(1)	100.0
機械技術科	6	38(8)	89(11)	14.8(0.8)	6(0)	100.0
自動車整備科	15	100(68)	152(76)	10.1(5.1)	15(3)	100.0
建築科	5	19(5)	45(5)	9.0(1.0)	5(0)	100.0
各科共通求人	—	15(7)	25(8)	—	—	—
合計	36	210(104)	375(124)	10.4(3.4)	36(4)	100.0

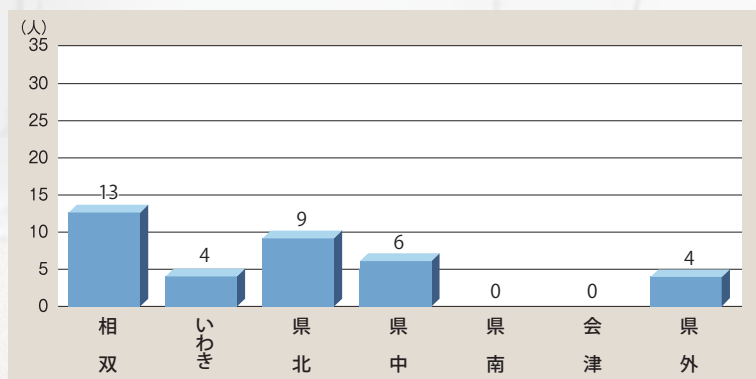
●就職内定先企業給与(令和元年度卒業生)

単位：(円)

科名	最高	平均
計測制御工学科	205,604	176,073
機械技術科	181,700	175,417
自動車整備科	202,000	177,189
建築科	200,000	187,675

●就職内定先地域別割合(令和元年度卒業生)

地域	人数(人)	比率(%)
相双	13	36.1
いわき	4	11.1
県北	9	25.0
県中	6	16.7
県南	0	0.0
会津	0	0.0
県外	4	11.1
合計	36	100.0



※修了時点で配属先が未定の場合は、本社地域で計上しています。

◎県外地域は、求人事務所本社の住所が県外の場合であっても、配属先が県内支社等に配属予定の場合、県外事業所からは除外して整理しています。

入学試験情報

入学試験には、推薦入学試験と一般入学試験があり、推薦入学試験には、高校卒業見込みの方の
 学校長推薦と、社会人等の方の自己推薦の制度があります。

入学者選抜方法

推薦入学試験：書類選考・面接試験
 一般入学試験：筆記試験・面接試験

筆記試験の試験科目

○短期大学校(専門課程)…………… 数学(数学I)
 ○能力開発校(普通課程)…………… 数学(数学Iまでの基礎)

【入学試験日程】

	出願期間 ※1	試験日	合格発表
推薦入学試験	2020年 9月23日(水) ↓ 10月2日(金) (最終日正午必着)	10月9日(金)	10月15日(木)
一般入学試験	10月26日(月) ↓ 10月30日(金) (最終日正午必着)	11月6日(金)	11月13日(金)
一般入学試験 (2次) ※2	12月1日(火) ↓ 12月7日(月) (最終日正午必着)	12月11日(金)	12月16日(水)

※1 ただし、土曜日、日曜日は除きます。

※2 一般入学試験(2次)以降は追加入学試験となり、合格者等の状況に応じて実施します。

なお、追加入学試験は、一般入学試験(5次)までの計画がありますが、実施についてはホームページ等でお知らせします。

学費情報

令和2年度予定金額(改定する場合があります。)

〔専門課程〕

- ①入学検定料 18,000円
- ②入 学 料 169,200円(県内出身者)
364,000円(県外出身者)
- ③授 業 料 379,200円(年額、二期分納)

〔普通課程〕

- ①入学検定料 2,200円
- ②入 学 料 5,650円
- ③授 業 料 118,800円(年額、二期分納)



※この他に、個人用経費として、教科書、実習衣服、資格取得費等の経費が必要となりますので、詳細についてはお問い合わせください。また、経済的困窮者や災害による被災者に対して、授業料等の免除制度があります。

オープンキャンパス情報

体験授業や施設見学、個別相談など、
 いろいろな企画を用意しております!

※詳細はホームページをご覧ください。直接お問い合わせください。
 また、当日参加できない場合にも、ご連絡をいただければ、施設見学や個別相談に随時対応しますので、お気軽にお問い合わせください。

今年度の日程や内容については、ホームページをご確認いただくか、直接お問い合わせください。

Hama Technical Academy 福島県立テクノアカデミー浜

職業能力開発短期大学校／職業能力開発校

〒975-0036 福島県南相馬市原町区萱浜字巢掛場45-112
 電話 (0244) 26-1555 FAX (0244) 26-1550
 URL : <http://www.tc-hama.ac.jp>
 E-mail: hama-ta@pref.fukushima.lg.jp



バス：福島ロボットテストフィールド・福島線
 「福島県環境創造センター前」下車
 徒歩 1分(道路の向い側です)